

令和4年度 当初予算主要事業

(目 次)

	頁
(総務関係)	
議 会 事 務 局	1
危 機 管 理 室	2
企 画 総 務 局	4
市 民 局	19
(厚生関係)	
健 康 福 祉 局	39
こ ども 未 来 局	66
(経済観光環境関係)	
環 境 局	76
経 済 観 光 局	81
(建設関係)	
都 市 整 備 局	103
道 路 交 通 局	120
(消防上下水道関係)	
下 水 道 局	139
消 防 局	144
水 道 局	147
(文教関係)	
教 育 委 員 会	148

財政局財政課

総務関係

(議会事務局)

事業名	事業費	説明
国際交流	447万6千円 財源内訳 〔一般財源〕 447万6千円	ボルゴグラード市姉妹都市提携50周年記念事業 401万9千円 代表団の派遣 311万3千円 時 期 4年9月 人 員 3人 代表団の受入れ 90万6千円 時 期 4年11月 人 員 10人 大邱広域市との交流推進事業 45万7千円 代表団の受入れ 時 期 4年5月 人 員 11人
海外視察	2,640万円 財源内訳 〔一般財源〕 2,640万円	海外地方自治行政視察 人 員 33人 支給限度額 80万円／人

(危機管理室)

事業名	事業費	説明
防災まちづくり事業	3,440万円 財源内訳 〔 基金繰入金 〕 3,440万円	防災まちづくり基金を活用して、防災まちづくりの推進に向けた事業を実施する。 わがまち防災マップの作成支援 997万1千円 自主防災組織にアドバイザーを派遣し、地域の避難場所や避難ルート上の危険情報等を記載した防災マップの作成を支援する。 地域の防災リーダーの養成等 958万1千円 防災士の資格取得に必要となる研修講座や資格取得者等を対象としたフォローアップ研修等を行う。 地域における防災訓練の支援 375万2千円 各小学校区の自主防災組織連合会が実施する防災訓練に要する経費を補助する。 補助額 訓練参加者1人当たり200円 防災体験学習の実施 10万円 地域の防災リーダーが中心となり、小学生等を対象とした避難所での宿泊体験や地域の水害碑をめぐる学習活動を行う。 防災ライブカメラの設置支援 600万円 自主防災組織に対し、河川の水位状況などを確認できる防災ライブカメラの設置等に要する経費を補助する。 避難誘導アプリ「避難所へGo!」の運用 499万6千円 指定緊急避難場所等への案内機能や避難情報等を通知する機能を持ったアプリの運用を行う。

事業名	事業費	説明
防災通信環境の整備	4億5,006万9千円 財源内訳 〔 市債 4億4,770万円 〕 〔 一般財源 236万9千円 〕	防災行政無線（同報系）の更新整備 地域住民へ屋外スピーカー等により防災情報を伝達する防災行政無線（同報系）の更新整備を行う。 （スケジュール） 3年度 実施設計、更新整備 4年度 更新整備 5年度 更新整備、運用開始

(企画総務局)

事業名	事業費	説明
窓口業務の効率化の推進	1,969万6千円 財源内訳 〔 一般財源 1,969万6千円 〕	⑨ 戸籍・住民票事務センターの設置 1,207万5千円 戸籍・住民票に係る事務のうち、窓口現場で行う必要のないものを集約し、それらの事務を一括処理する戸籍・住民票事務センターを設置する。 (主な所掌事務) ①既存事務 ・郵送請求による住民票の写し等の証明書交付 ・市外在住者がコンビニで戸籍謄抄本等の交付を受ける場合の事前登録に係る事務処理 ・マイナンバーカードの郵送交付 ②新規事務 ・オンライン請求による住民票の写し等の証明書交付 ・データ化した住民基本台帳の閲覧受付 ⑩ 出生に関連する手続のワンストップ化 762万1千円 市民が庁舎間を行き来することなく出生に関連する手続を終えることができるよう、市民課にワンストップ窓口を設置し、関連する手続の申請書を発行するための専用システムを導入する。 (対象手続) 児童手当認定請求、こども医療費補助の申請手続など全15手続

事業名	事業費	説明
広島広域都市圏における 連携・交流の推進	417万3千円 財源内訳 〔 一般財源 〕 417万3千円	広島広域都市圏内市町との連携・交流 を推進するための事業を実施する。 広島広域都市圏協議会事業 182万円 まち起こし協議会における取組の 推進 235万3千円 “神楽”まち起こし協議会 139万7千円 “食と酒”まち起こし協議会 22万5千円 (拡充内容) “西国街道”まち起こし協議 会 73万1千円
地域貢献人材を育成する 大学等への支援	500万円 財源内訳 〔 国庫補助金 〕 250万円 〔 一般財源 〕 250万円	広島広域都市圏の発展に貢献する人材 を育成するため、圏域内の大学等に対 し、市町及び企業・団体等と連携して 実施する教育研究活動に要する経費を 補助する。 補 助 率 10／10 限 度 額 50万円／件 補助件数 10件

事業名	事業費	説明
比治山公園「平和の丘」に係る取組の推進	4億8,983万3千円 (一部再掲) 財源内訳 [寄附金 200万円 市債 3億8,540万円 一般財源 1億243万3千円]	エントランス広場等の整備 1億988万2千円 現代美術館へ続く公園の入口となる第二駐車場付近の広場整備等を行う。 (スケジュール) 元～3年度 測量、基本設計、実施設計、整備等 4年度 整備 案内サインの改修 3,320万円 園内全ての案内サインをデザイン性の高いものに改修する。 現代美術館整備(再掲) 3億4,375万9千円 公園管理運営等の検討 299万2千円 民間事業者や市民等と連携した公園の管理運営等について検討する。
⑨ 広島大学の基金に対する出捐	10億円 財源内訳 [一般財源 10億円]	広島大学が広島で躍動するための環境の構築を目指して行う法学部等の東千田キャンパスへの移転やリカレント教育の拠点づくり等を支援するため、同大学が設置している「広島大学が躍動し広島を活性化させる基金」に出捐する。

事業名	事業費	説明
中山間地域の活性化	7,338万1千円 財源内訳 〔 国庫補助金 2,450万円 財産運用収入 294万円 一般財源 4,594万1千円 〕	⑨ 中山間地域空き家バリュー再生・活性化事業 7,284万円 中山間地域の空き家を住居や地域の魅力スポットとして有効活用するため、空き家に関する相談から活用までを一体的に支援する。 (対象地域) 南区似島、安佐南区戸山、安佐北区小河内、佐伯区湯来 プラットフォームの設置 2,200万円 空き家に関する相談対応や、既存の空き家バンクを活用したマッチング、契約に係る助言・仲介など総合的な支援を行うプラットフォームを設置する。 空き家のリフォーム等に対する支援 5,000万円 リフォームに対する支援 1,000万円 補助率 1／2 限度額 100万円 用途 住居 リノベーションに対する支援 4,000万円 補助率 1／2 限度額 1,000万円 用途 店舗、宿泊施設等 空き家の借上げ 84万円 空き家の所有者と活用希望者のマッチングが円滑に行われるよう、本市が所有者から空き家を借り上げ、活用希望者に転貸する。 定住フェアへの出展等 54万1千円

事業名	事業費	説明
似島の活性化	2億8,157万1千円 財源内訳 〔 国庫補助金 192万5千円 〕 市債 2億7,770万円 一般財源 194万6千円 〕	似島臨海少年自然の家の整備 2億7,772万1千円 小・中学生の利用促進と民間企業などの新たな利用者の獲得に向け、新生活棟やコテージの新築等を行う。 (スケジュール) 元～3年度 整備計画の策定、基本設計、実施設計、地質調査、土壌汚染調査等 4年度 整備工事 5年度 整備工事 イベントにおける似島のPR 145万円 似島で開催されるハノーバーの日記念イベントにおいて、ウォークラリーやバウムクーヘンづくりなどを行い、似島をPRする。 スポーツ大会の開催支援 240万円 交流人口の拡大に向け、島内で少年スポーツ大会を開催する者に対し、開催に要する経費を補助する。 内 容 サッカー大会、ミニバスケットボール大会、トライアスロン体験会、ダンス大会

事業名	事業費	説明
戸山地域・湯来地域の活性化	1,899万3千円 (一部再掲) 財源内訳 [一般財源 1,899万3千円]	戸山地域・湯来地域の活性化プランの推進 335万円 地域住民、事業者で構成する戸山地域・湯来地域活性化推進協議会と連携して取りまとめる活性化プランに基づき、両地域の活性化に取り組む。 協議会作業部会等への支援 300万円 活性化プランを推進するための作業部会等の運営支援としてコーディネーターを派遣する。 活性化プランの広報 35万円 湯来地域におけるスポーツと温泉の連携施策（再掲） 1,110万8千円 スポーツチーム等の合宿誘致に向けた検討 310万8千円 クアハウス湯の山、湯来運動広場等の活用に向けた整備 800万円 区の魅力と活力向上推進事業（再掲） 453万5千円 (関係事業) ①戸山地区の地域資源や農林業を活用した交流の促進 ②湯の山温泉・旧湯治場の利活用の促進 ③広島市佐伯区湯来町農山村生活体験民泊の推進 ④自然を生かしたまちづくりの推進 ⑤中山間地における湯来地区の活性化

事業名	事業費	説明
安佐市民病院跡地活用の推進	8億4,232万7千円 財源内訳 〔 国庫補助金 〕 4億1,695万円 一般財源 4億2,537万7千円	安佐市民病院移転後の跡地への施設整備などに向けた取組を行う。 地域の代表者等で構成する協議会の開催 37万9千円 南館跡地への施設整備 8億4,194万8千円 解体工事 8億3,794万8千円 整備予定施設に係る配置や動線を取りまとめた基本計画の策定 400万円 (整備予定施設) ①多目的広場 ②認定こども園 ③給食センター (スケジュール) 3年度 南館解体に係る実施設計 4年度 南館解体工事、基本計画策定 5年度以降 順次基本設計、実施設計、施設整備 7年度以降 順次運用開始

事業名	事業費	説明
地域コミュニティの活性化の推進	2,613万4千円 財源内訳 〔 寄附金 10万円 〕 一般財源 2,603万4千円	(新) 広島市地域コミュニティ活性化ビジョンに基づく取組の推進 2,004万3千円 地域団体等に対する活動支援 1,460万1千円 地域における新たな協力体制の設立・運営支援 1,259万5千円 コーディネーター等の派遣 859万5千円 地区社協や連合町内会等の地域団体とNPOなどが連携する新たな協力体制の設立に向けた議論や設立後の運営が円滑に進むよう、コーディネーターや税理士などの専門家を派遣する。 広島市社会福祉協議会の基金に対する出捐 400万円 新たな協力体制が設立時に行う拠点への備品整備等を支援するため、市社協が設置している基金に対し、その原資を出捐する。 (市社協が行う支援事業の補助率等) 補助率 10/10 限度額 50万円/地区 若年層を対象としたワークショップの開催 160万円 地域への関心が低いとされる若い世代を主な対象として、地域活動への参加を促すワークショップを開催する。 町内会の役員等を対象としたICT活用講座の開催 4万4千円 団体運営においてICTが積極的に活用されるよう、町内会の役員等を対象としたICT活用講座を開催する。

事業名	事業費	説明
		ふるさと納税を活用した地域への支援 36万2千円 地域の特産品をふるさと納税返礼品に設定するとともに、集まった寄附金を地域へ還元する仕組みを検討する。 企業等の地域貢献活動への参画促進 406万9千円 地域貢献活動休暇制度の整備促進 14万8千円 従業員が地域貢献活動に参加する際の休暇制度を設ける企業等の名称等を本市ホームページに掲載する。 地域貢献企業等の認定 237万8千円 企業等の地域活動への参加を促進するため、地域活動に積極的な企業等を認定し、認定マークの付与や本市ホームページでのPRを行う。 地域貢献活動に関する講演会等の開催 154万3千円 地域コミュニティ活性化に関する懇談会の開催等 137万3千円 “まるごと元気” 地域コミュニティ活性化補助事業 609万1千円 町内会・自治会、子ども会、地区社会福祉協議会等が、自主的・継続的に行う地域コミュニティの活性化に資する取組を支援する。 (支援する取組) ①地域活性化プランの作成 ②空き家等を活用した地域活動や交流の場となる拠点づくり ③地域のコミュニティづくりに資する取組

事業名	事業費	説明
DX（デジタル・トランスフォーメーション）の推進	9,785万1千円 財源内訳 〔 国庫補助金 〕 3,058万1千円 一般財源 6,727万円	社会経済情勢の変化にデジタル技術を活用して的確に対応するために、「デジタル化された情報を使いこなす『匠のまち』」を目指してDXを推進する。 行政のデジタル化の推進 8,115万2千円 データ分析ツールの活用 60万1千円 複数のデータを統計的に分析し、その内容を分かりやすく示すことのできる機能を有するシステム（BIツール）を試行的に導入する。 OCR・RPAを活用した定型業務の自動化 1,938万8千円 申請書等の内容を業務システムに入力する作業などを自動化する。 ⑨ マイナポータルを通じた行政 手続のオンライン化 6,116万3千円 マイナンバーカード所有者が、マイナポータルから子育てや介護等に関する手続を行うことができるよう、必要なシステム改修を行う。 （対象手続） 児童手当の現況届、要介護認定・要支援認定申請など 27手続

事業名	事業費	説明
		⑨ 地域のデジタル化の推進 1,669万9千円 都市OS（データ連携基盤）の構築の調査・検討 968万円 行政や企業等の多様な主体が保有する様々なデータを蓄積し、分野や組織を横断して活用するためのプラットフォームである都市OS（データ連携基盤）の導入に向けた調査検討を行う。 人流データを活用した地域の活性化の実証 701万9千円 データを活用したまちづくりのモデルケースを示すため、中心市街地の人流データを収集し、エリアマネジメント団体等が、データを基に自ら企画・立案したイベントの効果検証を行う。

事業名		事業費	説明
区	事業名	事業費	
南区	陸と海の玄関の特色を生かした多くの人が訪れるにぎわいのあるまちづくり	広島みなとフェスタの開催	204万5千円
	人と人のつながりを大切にしたみんなが支え合う安全・安心なまちづくり	南区わくわくお花サロンの開催	105万8千円
		旧国鉄宇品線跡地（国有地）の活用	288万2千円
	歴史を生かす、文化やスポーツを楽しむ地域に愛着を持って心豊かに暮らせるまちづくり	南区散策ガイドの更新等	92万9千円
		南区お宝スイーツの開発	137万円
		自転車さんぽの開催	29万1千円
		元宇品の自然保護と活用	43万7千円
	山や島などの豊かな自然の魅力を活用した美しいまちづくり	似島の魅力づくり	153万8千円
		ニノシマボタルを育てる里人の会の支援	32万5千円
	計		1,087万5千円
西区	地域資源を活用したまちづくり	三滝の自然や歴史の活用	4万2千円
		西区やまなみハイキングルートの活用	34万1千円
		西国街道沿線の歴史・文化の活用	32万2千円
		子ども神楽の継承支援	19万3千円
		地域資源等の情報発信	96万1千円
	にぎわいのあるまちづくり	水辺環境施設を活かしたイベントの開催	77万2千円
		出会いと交流の推進	126万2千円
		花を活用した「もてなしの場づくり」の推進	280万9千円
		食を活かした取組（新規）	12万7千円
		ふれあい広場の活用	11万円
		まちづくりアイデア等の募集・活用	67万6千円
	元気アップを目指したまちづくり	夢はぐくむのびのび子育て	27万円
		スポーツを通じた地域づくりの推進	59万3千円
		食と健康の発信スポットによる食育の推進	25万円
	安全・安心で美しいまちづくり	環境保全意識の向上促進	37万2千円
	計		910万円
安佐南区	地域愛を育み、みんなで魅力を生み出すまちづくり	小さな音楽会	44万9千円
		芸術展示	30万2千円
		サンフレッチェ応援プロジェクト	9万3千円
		マイタウンレポーター	4万8千円
		あさみなみ散策マップ	33万6千円
		エディオンスタジアム活性化検討事業	4万3千円
	みんなで支え合い、安全・安心・健康に暮らせるまちづくり	安佐南区花いっぱい運動	192万6千円
		安佐南さわやかあいさつ運動	31万1千円
		安佐南区民交流駅伝大会	65万円
		めざせ子育てほっとタウンあさみなみ	63万9千円
	自然と共に豊かに暮らし、交流するまちづくり	戸山地区の魅力PR事業	12万3千円
		農林業振興事業	267万9千円
	地域と大学がつながり、活力あふれるまちづくり	地域と大学生のまちづくりセッション	13万5千円
		あさみなみ区民大学の運営	36万3千円
		大学と地域の交流・連携の促進	12万3千円
		地学地就の促進	12万3千円
	計		834万3千円

事業名		事業費	説明
安佐北区	都市圏北部の拠点として、活力にあふれるまちづくり	高陽地区のにぎわい創出	25万2千円
		可部線電化延伸を契機とした可部のまちづくり	56万円
	支え合いの心を育み、住み続けられるまちづくり	あさきた元気フェスタの開催	50万円
		冒険の遊び場の整備	35万1千円
		安佐北区花のまちづくり推進事業	52万4千円
	自然や歴史、伝統文化など地域資源を生かしたまちづくり	可部連山トレイルランinあさきたの開催	300万円
		ひろしま北里山キング認定制度の運用	68万5千円
		あさきた里山トレッキングマップの作成	56万円
		あさきた神楽発表会の開催	146万2千円
		観光ガイド養成講座の開催	13万2千円
	みどりの恵みが実るまちづくり	実りの里づくりの展開	50万6千円
	安全で災害に強いまちづくり	災害に強いコミュニティ“あさきた”をつくろう	30万円
	計		883万2千円
安芸区	人を育み、安全・安心で地域が支え合いながら健康に暮らせるまちづくり	地域の防災力向上支援事業	59万4千円
		春です！瀬野川健康ウォーキング	15万7千円
		里山あーと村ふるさと起こし	208万2千円
		阿戸地区活性化事業	107万5千円
	豊かな自然と共存したやすらぎのあるまちづくり	見ぬ友と心結ぶのろしりレー	52万5千円
		市民が親しむ豊かな絵下山	24万6千円
		瀬野川を活かそうプロジェクト	13万6千円
		ハイキングコースの整備	33万円
	ふれあいと文化の薫る交流のまちづくり	西国街道を歩こう	87万円
		安芸区歴史探訪	43万8千円
		矢野にぎわいづくり	54万7千円
		花と緑と音楽のまちづくり	110万7千円
		ふなこしマチオコシ	32万7千円
	東部地域をつなぐ活力とにぎわいのあるまちづくり	マルシェでふれあいまちづくり	11万3千円
		となり町との出会いと交流づくり	94万2千円
		高知県安芸市との交流	37万6千円
	計		986万5千円
佐伯区	自然と共生し、歴史・文化を体感できるまちづくり	湯の山温泉・旧湯治場の利活用の促進	54万9千円
		広島市佐伯区湯来町農山村生活体験民泊の推進	91万4千円
		自然を生かしたまちづくりの推進	32万8千円
	人に優しく、快適で安全・安心なまちづくり	住宅団地の快適化	4万8千円
	地域力を高め、元気で活力のあるまちづくり	住宅団地の活性化	38万8千円
		中山間地における湯来地区の活性化	66万6千円
		区民主体のまちづくりの推進	59万5千円
		地域の魅力再発見（新規）	53万1千円
	人が集い交流する、にぎわいのあるまちづくり	佐伯区の花いっぱいによるまちづくり	116万1千円
		アートフェスタ佐伯区	85万円
		近隣市町・区との連携によるまちづくり	126万4千円
		五日市埠頭を活用したにぎわいづくり	66万7千円
	計		796万1千円

事業名	事業費	説明												
		区の魅力と活力向上推進事業補助 2,514万1千円 <table> <tr> <td></td><td>補助率</td><td>限度額</td></tr> <tr> <td>初年度</td><td>2／3</td><td>100万円</td></tr> <tr> <td>2年度目</td><td>1／2</td><td>70万円</td></tr> <tr> <td>3年度目</td><td>1／3</td><td>35万円</td></tr> </table> 「まちづくり支援センター」の運営 170万円 まちづくり活動に対する相談や助言などを行う。		補助率	限度額	初年度	2／3	100万円	2年度目	1／2	70万円	3年度目	1／3	35万円
	補助率	限度額												
初年度	2／3	100万円												
2年度目	1／2	70万円												
3年度目	1／3	35万円												

(市 民 局)

事 業 名	事 業 費	説 明
核兵器廃絶を目指した取組の推進	5,486万3千円	平和首長会議の活動展開 1,175万5千円
	財源内訳	N P T再検討会議への出席 681万2千円
	〔 雑入 26万8千円 〕	訪問先 米国・ニューヨーク市
	一般財源 5,459万5千円	平和首長会議ヨーロッパ支部会議への出席 494万3千円
		訪問先 スペイン・グラノラズ市
		第10回平和首長会議総会の開催 3,013万3千円
		核兵器のない平和な未来の創造に向け、加盟都市が今後の取組について議論するとともに、平和首長会議設立40周年を記念する行事を行う。
		時 期 4年8月
		場 所 広島国際会議場ほか
		ヒロシマ・ナガサキ原爆・平和展の開催（長崎市との共同事業） 435万円
		場 所 ポーランド・グダンスク市、ドイツ・ミュンヘン市
		内 容 原爆写真パネル、被爆資料の展示、被爆体験講話、ビデオ上映など
		国内原爆・平和展の開催 862万5千円
		場 所 苫小牧市、札幌市、旭川市
		内 容 原爆写真パネル、被爆資料の展示、被爆体験講話、ビデオ上映など

事業名	事業費	説明
平和意識の醸成	1,220万6千円	平和文化月間におけるイベントの開催 644万4千円
	財源内訳	広島広域都市圏内市町と連携し、平和文化月間と定めた11月に、平和文化をテーマとしたコンサートや講演などを行う。
	基金繰入金 1,130万8千円	
	一般財源 89万8千円	⑤ 平和文化普及促進事業 489万8千円
		市民生活に平和文化が根付くよう、「平和文化の振興」に関する冊子の作成やワークショップなどを行う。
		若者による平和の誓いの集いの開催 33万2千円
		「ヒロシマの心」を次世代に継承するため、若者が主体となって企画・運営する平和の誓いの集いを開催する。
		時 期 4年11月
		場 所 平和記念公園
		(主な内容) ①若者による平和宣言 ②ビデオメッセージの発信
		平和教育ウェビナーの開催 53万2千円
		平和首長会議の国内加盟都市等の青少年が、被爆・戦争体験と平和への願いを受け継いで行う取組を発表し合い、意見交換するオンラインセミナーを開催する。

事業名	事業費	説明
被爆体験の継承・伝承	4,171万7千円 財源内訳 〔 国庫補助金 1,959万5千円 基金繰入金 1,829万9千円 雑入 184万8千円 一般財源 197万5千円 〕	被爆体験伝承者等の養成 197万5千円 (拡充内容) 幅広い被爆体験を伝承するため、家族である被爆者から被爆体験を受け継ぎ、伝承する「家族伝承者」を養成する。 被爆体験伝承者による伝承講話の実施 554万3千円 (事業内容) ①平和記念資料館の来館者を対象に伝承講話を定時開催する。 ②市内の会場へ伝承者を派遣し、修学旅行生等を対象に伝承講話を実施する。 ③国内外の学校・団体を対象にオンラインで伝承講話を実施する。 民有被爆建物等保存・継承事業への補助 3,180万円 民有被爆建物等に対する補助 3,000万円 補助率 10/10 限度額 非木造 8,000万円 木造 3,000万円 民有被爆樹木に対する補助 180万円 補助率 10/10 限度額 60万円 平和記念資料館の発信力の強化 239万9千円 国外に向けて被爆の実相を伝えるため、平和記念資料館のホームページの多言語化を進める。

事業名	事業費	説明	明								
犯罪や事故の起こりにくい安全なまちづくりの推進	1,288万円 財源内訳 〔 一般財源 1,288万円 〕	地域防犯カメラ設置補助 地域の自主的な防犯活動を補完するため、防犯活動を行っている町内会・自治会、防犯組合等に対し、防犯カメラの設置に要する経費を補助する。 補助率 3／4 限度額 30万円／台 補助台数 50台									
犯罪被害者等への支援の充実	208万2千円 財源内訳 〔 一般財源 208万2千円 〕	犯罪被害者等支援条例に基づき、犯罪被害者やその遺族等に対する支援を実施する。 犯罪被害者等見舞金の支給 140万円 遺族見舞金 120万円 支給額 30万円 重傷病見舞金 20万円 支給額 10万円 ⑨ 家事・介護サービス利用費等助成 68万2千円 (対象者) ①犯罪行為により死亡した者の遺族 ②犯罪行為により重傷病を負った者等 (助成対象・助成限度額) <table><tr><th>助成対象</th><th>助成限度額</th></tr><tr><td>家事・介護サービス利用費</td><td>家事2,300円／時 介護3,200円／時</td></tr><tr><td>一時保育サービス利用費</td><td>3,000円／日</td></tr><tr><td>転居費</td><td>20万円</td></tr></table>	助成対象	助成限度額	家事・介護サービス利用費	家事2,300円／時 介護3,200円／時	一時保育サービス利用費	3,000円／日	転居費	20万円	
助成対象	助成限度額										
家事・介護サービス利用費	家事2,300円／時 介護3,200円／時										
一時保育サービス利用費	3,000円／日										
転居費	20万円										

事業名	事業費	説明
消費者施策の推進	104万4千円 財源内訳 〔 一般財源 104万4千円 〕	広島市消費生活基本計画の改定 現行の基本計画の計画期間が4年度で満了することから、同計画を改定する。 （スケジュール） 3年度 市民アンケート調査の実施 4年度 市民意見募集、計画改定
地域コミュニティ活動の振興	6億844万円 財源内訳 〔 国庫補助金 3,674万1千円 〕 〔 一般財源 5億7,169万9千円 〕	集会所整備 6億700万円 集会所福祉環境整備 600万円 便所改修等 集会所一般整備 5,600万円 集会所施設整備費補助 2,210万円 補助率 1／2 限度額 新築・購入 500万円 増築・改修等 270万円 集会所の耐震化 5億2,290万円 耐震補強計画策定 290万円 本川・広瀬 実施設計 850万円 中島 耐震補強工事等 5億1,150万円 吉島東など9施設

事業名	事業費	説明	明						
		⑨ 集会所へのAED設置に対する支援 AED設置を推進するため、集会所にAEDを設置する集会所管理運営委員会に対し、必要額を補助する。 補助率 1／2 限度額 9万円／施設	144万円						
生涯学習施設整備	4億2,373万3千円 財源内訳 市債 4億10万円 一般財源 2,363万3千円	公民館整備 公民館の移転建替え 西広島駅北口の土地区画整理事業に伴い移転が必要となる己斐公民館について、近隣の消防団車庫と複合化した上で建て替える。 場 所 西区己斐中一丁目 (スケジュール) 3年度 地質調査、基本設計 4年度 実施設計 5・6年度 実施設計、建設工事等 (債務負担行為の設定) <table><tr><th>事業名</th><th>期 間</th><th>限 度 額</th></tr><tr><td>己斐公民館移転建替え</td><td>5年度</td><td>440万円</td></tr></table> 公民館福祉環境整備 エレベーター設置 設置工事 鈴が峰、東野	事業名	期 間	限 度 額	己斐公民館移転建替え	5年度	440万円	4,189万3千円 1億2,418万7千円
事業名	期 間	限 度 額							
己斐公民館移転建替え	5年度	440万円							

事業名	事業費	説明
		公民館の耐震化7,945万5千円 耐震補強工事 五日市 公民館の非構造部材の耐震対策1億719万8千円 実施設計240万円 二葉 改修1億479万8千円 牛田など8施設 公民館一般整備7,100万円
⑨ 中央図書館等の移転整備	1億7,729万9千円 財源内訳 市債9,890万円 一般財源7,839万9千円	中央図書館等を、エールエールA館内に移転・集約し、「誰もが学び、憩う『平和文化』の情報拠点」として整備する。 (集約・併設する施設) 中央図書館、こども図書館、映像文化ライブラリー、郷土資料館(サテライト) (スケジュール) 4年度基本・実施設計、不動産鑑定等 5年度以降基本・実施設計、床取得、整備工事

事業名	事業費	説明
花と緑と音楽の広島づくりの推進	4,005万4千円 財源内訳 〔 雑入 310万円 〕 一般財源 3,695万4千円	「音楽のあふれるまちづくり」の推進 広島交響楽団等による花と音楽のイベント 1,003万8千円 時 期 春（4年5月14日） 秋（4年11月3日） 冬（5年1月29日） 場 所 広島国際会議場 平和の夕べコンサートの開催 473万9千円 時 期 4年8月5日 場 所 広島文化学園HBGホール ボルゴグラード市姉妹都市提携50周年記念事業 731万2千円 芸術団の受入れ 310万円 時 期 4年11月 人 員 10人 内 容 記念コンサート等 芸術団の派遣 421万2千円 時 期 4年9月 人 員 10人 内 容 記念コンサート等

事業名	事業費	説明
		大邱広域市との交流推進事業 308万円 芸術団の受入れ 161万4千円 時 期 4 年 5 月 人 員 22人 内 容 記念コンサート等 広島交響楽団員の派遣 146万6千円 時 期 4 年10月 人 員 7 人 内 容 大邱広域市立交響楽団との合同公演等 威風堂々クラシック in Hiroshima の開催 367万7千円 時 期 4 年 9 月17・18日 場 所 広島文化学園HBGホール等 まちかど音楽プロデュース 241万6千円 市民等が身近なところでいつでも気軽に音楽を楽しめるよう、まちかどコンサートを開催するとともに、広島駅でストリートピアノを実施する。 プロ音楽家による出前音楽授業 60万円 小学校にプロの音楽家を派遣し、出前音楽授業を行う。 広島ウインドオーケストラと連携した音楽教育プログラムの実施 819万2千円 広島ウインドオーケストラと連携し、青少年を対象とした楽器講習などの音楽教育プログラムを実施する。

事業名	事業費	説明
文化芸術の振興	24億2,495万4千円 財源内訳 〔 国庫補助金 938万5千円 寄附金 100万円 基金繰入金 7,744万6千円 市債 16億9,050万円 一般財源 6億4,662万3千円 〕	「第1回ひろしま国際平和文化祭」の開催 1億2,654万8千円 市民や国内外の観光客が本市における文化芸術に触れる機会の拡充を図るため、音楽とメディア芸術を柱とした「第1回ひろしま国際平和文化祭」を開催する。 主 催 ひろしま国際平和文化祭実行委員会 時 期 4年8月1～28日 場 所 JMSアステールプラザほか 現代美術館整備 17億8,468万5千円 （比治山公園「平和の丘」に係る施設整備） 現代美術による平和発信機能を強化するとともに、施設の魅力向上等を図るための改修を行う。 （スケジュール） 29～3年度 基本計画、実施設計、改修工事 4年度 改修工事 現代美術館リニューアルオープン記念展の開催 2,704万4千円 「平和の丘」構想の中核的な文化施設として再整備された現代美術館を広くアピールするため、リニューアルオープン記念展を開催する。 時 期 5年3～6月

事業名	事業費	説明				
		現代美術館における多言語化等の推進 621万7千円 作品解説の多言語化等 590万円 収蔵作品の解説を多言語化するとともに、多言語化した解説内容等をインターネット上で情報発信する。 タブレット端末の配備 31万7千円 収蔵作品の解説文書を音声情報や拡大した文字で認識できるよう、タブレット端末を配備する。 ⑨ こども文化科学館の展示内容のリニューアル 372万9千円 耐震改修工事等と合わせて、長期にわたり更新されていない展示内容をリニューアルする。 (スケジュール) <table><tr><td>4年度</td><td>展示基本構想策定</td></tr></table> 5年度以降 展示基本計画策定、展示更新、耐震改修工事等 中小田古墳群整備 1,911万7千円 国の史跡に指定されている中小田古墳群の保存活用のための整備工事を行う。 (スケジュール) ～30年度 調査・検討 元～3年度 整備基本計画策定、基本設計 <table><tr><td>4年度</td><td>実施設計</td></tr></table> 5年度以降 整備工事	4年度	展示基本構想策定	4年度	実施設計
4年度	展示基本構想策定					
4年度	実施設計					

事業名	事業費	説明
		埋蔵文化財の保存活用施設の整備 1億4,371万円 発掘調査で出土した文化財の保存スペースを確保するとともに、市民に歴史や文化を体験する機会を提供するため、文化財の保存活用施設を整備する。 場 所 西区福島町二丁目 (市営住宅福島第26アパート1・2階部分、旧保育園園庭) (スケジュール) 3年度 実施設計 4年度 実施設計、耐震改修工事、整備工事 5年度 耐震改修工事、整備工事 旧日本銀行広島支店の保存 3億1,010万4千円 国の重要文化財の指定に向けて、文化財的価値を高めるための復原工事を実施する。 (スケジュール) ～2年度 実施設計 3年度 設計変更 4年度 復原工事 ⑨ 原爆ドームの特別史跡指定に向けた取組 380万円 被爆の実相を国内外に普及・継承していくため、特別史跡指定に向け、国との協議に必要な総括報告書を作成する。

事業名	事業費	説明
広島城の魅力向上	5億1,317万1千円 財源内訳 〔 国庫補助金 2億1,822万4千円 市債 1億9,150万円 一般財源 1億344万7千円 〕	天守の木造復元に向けた調査等 2,214万5千円 木造復元に向け、天守台周辺の石垣の現況調査や、復元の根拠となる資料集の作成等を行う。 広島城三の丸の整備 1億9,873万6千円 広島城三の丸歴史館の整備 7,840万6千円 (スケジュール) 3年度 展示等基本計画策定 4年度 基本・実施設計(建物・展示)、地質調査 5年度以降 実施設計(建物・展示)、整備工事 P a r k－P F Iを活用した三の丸にぎわい施設の整備 1億2,033万円 (スケジュール) 2・3年度 整備基本計画の策定等 4年度 事業者選定、浄化槽撤去等 5・6年度 事業者による設計・整備

事業名	事業費	説明
		旧中央バレーボール場用地への観光 バス駐車場の移転整備 2億7,500万円 (スケジュール) 2・3年度 概略設計、実施設計、 旧中央バレーボール 場施設撤去工事等 4年度 旧中央バレーボール 場施設撤去工事、駐 車場整備工事 5年度 供用開始 史跡広島城跡保存活用計画の策定 315万7千円 広島城の保存活用に取り組んでい くに当たり、昭和63年に作成した 「広島城跡保存管理計画」に代わ り、新たに「広島城跡保存活用計 画」の策定に取り組む。 被爆以前の歴史・文化の発信 1,413万3千円 (事業内容) ①茶会の実施 ②伝統工芸品等企画展の実施 ③和楽・演芸鑑賞会の実施 ④シンポジウムの開催 ⑤巡回展示の実施 ⑥案内看板等設置 ⑦地下道の美装化

事業名	事業費	説明
地域におけるスポーツ・レクリエーション活動の振興	24億3,680万9千円 (一部再掲) 財源内訳 県負担金 1億8,000万円 寄附金 411万5千円 基金繰入金 2,000万円 雑入 5億2,600万円 市債 15億6,390万円 一般財源 1億4,279万4千円	広島西飛行場跡地へのスポーツ施設の整備 8億8,600万円 県と連携して、広島西飛行場跡地に少年野球やソフトボール等の全国大会の開催が可能なスポーツ施設を整備する。 (スケジュール) 2・3年度 基本設計、測量・地質調査、実施設計、造成工事等 4年度 造成工事、上物工事、設備工事等 5年度 上物工事等 吉島屋内プール建替え 9億5,801万2千円 (スケジュール) 元～3年度 基本設計、実施設計、建設工事等 4年度 建設工事、駐車場整備等 5年度 駐車場整備 スポーツ施設の非構造部材の耐震対策 5億6,070万円 実施設計 670万円 佐伯区スポーツセンター 改修 5億5,400万円 中区スポーツセンター、宇品体育館、安佐南区スポーツセンター

事業名	事業費	説明	明
		旧広島市民球場跡地イベント広場へのスケートボードパークの整備（再掲）	2,000万円
		湯来地域におけるスポーツと温泉の連携施策	1,110万8千円
		湯来地域の活性化を図るため、スポーツと温泉を連携させた取組を行う。	
		湯来地域へのスポーツチーム等の合宿誘致に向けた検討	310万8千円
		湯来地域の温泉や運動施設を活用したスポーツチーム等の合宿を試験的に実施し、合宿の誘致に係る課題の把握と実現方策の検討を行う。	
		クアハウス湯の山、湯来運動広場等の活用に向けた整備	800万円
		(主な整備内容)	
		①自転車ラックなどサイクリング等の発着拠点に必要なとなる設備	
		②ウォータースライダー改修	
		③グラウンド・ゴルフ場	
		(スケジュール)	
		3年度 計画策定	
		4年度 基本設計	
		5年度以降 実施設計、工事	
		競技人口減少種目への対策検討	98万9千円
		柔道などの競技人口が減少している種目における活動の機会を確保するため、総合型地域スポーツクラブ等の団体や既存の施設が活動の受け皿や場となるために必要な条件について調査等を行う。	

事業名	事業費	説明
スポーツ大会開催支援	2,470万円	第56回織田幹雄記念国際陸上競技大会 290万円
	財源内訳	
	〔 一般財源 〕	
	2,470万円	第25回ヒロシマ国際ハンドボール大会 450万円
		第40回ひろしま国際平和マラソン 320万円
		天皇盃第28回全国都道府県対抗男子駅伝競走大会 900万円
		第3回平和カップひろしま国際ソフトテニス大会 160万円
		2022ハンザアジアパシフィックチャンピオンシップ広島大会 250万円
		2022ハンザクラス・パラワールドセーリング選手権 100万円

事業名	事業費	説明
多文化共生のまちづくりの推進	2,899万8千円 財源内訳 〔 国庫補助金 1,254万6千円 〕 負担金 192万3千円 一般財源 1,452万9千円 〕	外国人との共生社会の実現に向け、外国人市民の受入体制を整える。 広島国際会議場に設置している総合相談窓口の運営 2,209万1千円 日本語能力向上支援 690万7千円 (事業内容) ①日本語教育総合調整会議の運営 ②日本語教育コーディネーターの配置 ③日本語講座等の開催
男女共同参画社会の形成	684万6千円 財源内訳 〔 国庫補助金 134万円 〕 国庫委託金 263万円 一般財源 287万6千円 〕	男女共同参画普及啓発事業 218万円 男女共同参画推進事業者の顕彰 11万5千円 事業所等向け男女共同参画支援講座の開催 2万5千円 男女共同参画啓発リーフレットの作成等 21万8千円 小中学生向け男女共同参画啓発用冊子の作成 60万3千円 男性向け家事・育児等への参画啓発用冊子の作成 35万7千円 SNSに掲載する若年層向け男女共同参画啓発コンテンツの作成 86万2千円 DV防止・被害者支援対策 198万5千円 民間シェルターの支援 120万円 DV防止啓発リーフレットの作成等 78万5千円

事業名	事業費	説明
		働く女性のための就労環境整備の推進 268万1千円 女性が働きやすい就労環境の整備を推進するため、中小企業に対して、女性活躍に係る一般事業主行動計画の策定や策定後の取組に関する研修会を実施する。
国際交流・国際協力の推進等	1,695万8千円 財源内訳 〔 国庫補助金 135万4千円 一般財源 1,560万4千円 〕	ボルゴグラード市姉妹都市提携50周年記念事業 558万1千円 代表団の受入れ 136万7千円 時 期 4年11月 人 員 10人 代表団の派遣 421万4千円 時 期 4年9月 人 員 5人 大邱広域市との交流推進事業 166万8千円 代表団の受入れ 時 期 4年5月 人 員 11人 ドイツとの交流推進事業 270万9千円 イベントの開催 時 期 4年5月 場 所 似島合同庁舎等 内 容 サッカー教室、広島交響楽団公演等

事業名	事業費	説明
		国連訓練調査研究所（ユニタール）の 研修プロジェクトに対する支援 700万円 ユニタールが広島で開催する「平和構築に向けた核軍縮不拡散のためのワークショップ」に要する経費の一部を補助する。